



『一步一步進もう』

~Let's Move Forward Step by Step~
東京六本木ロータリークラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーは分かちあいの心』

~Rotary Shares~
国際ロータリークラブ会長

発行日 2007年10月29日

No. 13

平成19年10月15日
卓話 『インタークトクラブは楽しいよ!』
第2750地区インタークト委員
東京西南ロータリークラブ副会長
川口 忠康 様

私は地区のインタークト委員やってまして、本籍は東京西南ロータリークラブです。私どもが提唱している堀越高校のことをちょっとお話ししてみます。堀越高校というと皆さん芸能人の学校って思っておられると思うんですが20人ぐらいいだけです。圧倒的に900何十人は普通の課程の生徒さんです。偏差値は必ずしも高くないけど非常にいい子たちです。いまどきこんなに純粋で素直な子がいるのかなと。堀越高校の特徴に夏季練成合宿があります。2泊3日ぐらいで近辺にいきます。我々ロータリアンも一緒に寝泊りして交流を深めますが、この青少年奉仕のプログラムであるインタークトは、我々の奉仕の成果が上がっていることを実感できる非常に楽しいプログラムだと思います。

お手元のレジュメは、インタークトクラブを知るにはこれだけのことを知っておけば十分かなと思って作りました。インタークトクラブは14歳から18歳の若人で構成され、1つまたは2つ以上のロータリークラブの提唱によって結成されます。インタークトクラブの目的は、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で活動する機会を若人に与えるもの。インタークトの目標が手続要覧に書いてありますが、まず若人の指導力を養成しましょう。それから自己の完成。他人に対する思いやり。他人の権利の尊重。各人が責任を持つこと。国際理解、こういったものを持ちましょうということです。それからインタークトを作ったら提唱したロータリークラブはずっと面倒見なくちゃいけない。これが大事です。ほったらかしにしておいたら尻すぼみで消えてしまいます。ロータリアンが常に側にいて正しい方向に行くように、活動が鈍らないようにやっていく必要があります。

インタークトクラブは大多数は学校が基盤にな

ります。圧倒的大多数は私立の高等学校です。最も効果的なのは、その私立高校の理事長とか校長先生をロータリアンに引っ張り込むことです。こうするとかなり成功率が高い。

インタークトクラブは1962年にアメリカに誕生し、日本では63年に仙台で生まれております。

インタークトクラブ結成の手順は、まずクラブ内でインタークトプログラムを勉強し小委員会を結成する。クラブ理事会で意思決定をする。それから対象の学校を選ぶ。学校が決まつたらクラブ員になる生徒さんを募集する。趣旨説明をやる。結成集会を開催する。役員を決める等々のことが書いてあります。

それからインタークトクラブってどんなことをやるのと。例会は週1回だったり2週に1回やります。奉仕活動は赤い羽根募金、災害救援基金、チャリティーバザー、あしなが学生募金、それから参加する学校周辺、商店街の清掃をする等いろいろあります。それからプリペードカード、使用済み切手を回収する。工業高校では技術を生かして子どものおもちゃを修理する。車椅子を修理して、もう知らないというのを引き取って東南アジアに寄付するというようなこともやっております。それから学校の文化祭で発表する。合宿やる学校もあります。地区内にいくつかの学校が合同で奉仕活動をやるとか、ロータクトと一緒に奉仕活動やっています。

若い人たちが目の前でどんどん成長して、次の世代を担う人材として育っていくことはすばらしいことではないかと、そんなふうに思っております。

